

部分多様体幾何とリー群作用 2025

場所：東京理科大学 神楽坂キャンパス 森戸記念館第一フォーラム

開催期間：12月9日～10日

プログラム

12月9日

・ 9:45 - 10:45

講演者：甘中 一輝 (金沢大学)

講演タイトル: Hurwitz-Radon 数と半単純 Lie 群の固有作用

・ 11:00 - 12:00

講演者：笹木集夢 (東海大学)

講演タイトル: 簡約実球等質空間上の不変測度

ランチ

・ 13:50 - 14:50

講演者：森本 真弘 (東京都立大学)

講演タイトル: 平行移動写像と弱鏡映部分多様体のアフィン微分幾何学

・ 15:05 - 16:05

講演者：馬場 蔵人 (東京理科大学)

講演タイトル: 対称空間内の等焦部分多様体を発する後退平均曲率流について

・ 16:20 - 17:20

講演者：田崎 博之 (東京都立大学, 筑波大学)

講演タイトル: Pin^c 群および関連するコンパクト Lie 群の極地

パーティー (18:00～20:00)

12月10日

・ 9:45 - 10:45

講演者: 加藤 直樹 (中京大学)

講演タイトル: 左不変アファイン葉層構造と左対称代数構造の一般化

・ 11:00 - 12:00

講演者: 多羅間 大輔 (立命館大学)

講演タイトル: Subriemannian geodesic flows of the seven-dimensional sphere

ランチ

・ 13:50 - 14:50

講演者: 山内 優太 (横浜国立大学)

講演タイトル: 特異点をもつ部分多様体の絶対全曲率

・ 15:05 - 16:05

講演者: 木村 太郎 (鶴岡工業高等専門学校)

講演タイトル: Cartan embeddings of compact Riemannian k -symmetric spaces

・ 16:20 - 17:20

講演者: 長友 康行 (明治大学)

講演タイトル: 旗多様体からグラスマン多様体への正則写像; 竹内の定理の一般化